



「生徒引き取りカード」を配付しました。

地震などの災害の時に必要な「生徒引き取りカード」を配付しました。小田原は歴史的にみても大地震が多い地域です。1923年に発生した関東大震災では、大きな被害を出しました。小田原地方では、約70年を周期として大きな地震が発生しています。現在、関東大震災から大きな地震がない穏やかな期間が100年も続いています。いつ巨大な地震が小田原を襲ってもおかしくない状況です。大きな地震に襲われて、避難している生徒を学校から引き取る時にこの「生徒引き取りカード」が必要になります。ですので、このカードは各家庭で大切に保管してください。

尚、6月6日(火)に引き取り訓練を行います。当日は「生徒引き取りカード」を保護者の方が持参して、引き取り訓練を行いますのでよろしくお願いいたします。万が一、カードが紛失した場合には、気がついた時点ですぐに学校に報告してください。よろしくお願いいたします。

「クロームブックの管理と活用」

すぐに、必要な情報を手に入れたり、共有することができるクロームブックはとても便利な道具です。城山中学校では、休み時間にクロームブックを活用して学習を深めることも認められています。社会科では、有志の生徒でクロームブックを活用して授業内容をまとめ、それをクラスで共有して学習効果を高めています。学校を休んだ生徒も、これによって授業内容が把握できます。これこそ、クロームブックの活用だと思います。しかし、給食の準備中や授業中に授業に関係のないサイトを閲覧などすれば、クロームブックのルールが厳しくなって、いろいろな活動が制限されてしまいます。そのような事にならないように、けじめをつけて活用してください。

